

まちこれプロジェクト

～誰かの未来をハッピーにするためのアイデアを考えよう～

への講師協力をしました。

担当+キャリアナビゲーター

— 社会の課題(問い)から、私たちが生きるまちのこれからを考える —

名古屋市長良中学校2年生、みらいの名古屋、みらいの名古屋市に住む人、みらいの名古屋に関わる人..
誰かの未来をハッピーにするためのアイデアをグループで考え、発表します。

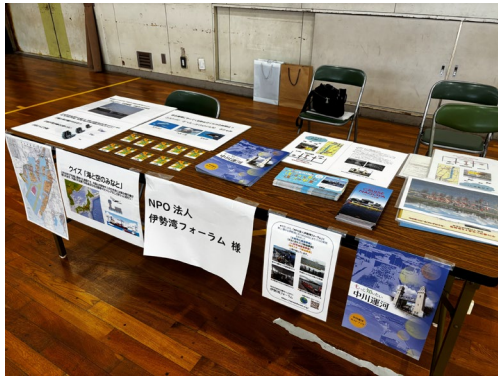
キャリア教育の推進(名古屋市のHPより抜粋)

我が国では、本格的な人口減少社会が到来しつつあるとともに、産業・経済分野を始め、社会の様々な領域において構造的な変化が進行しています。特にグローバル化やデジタルトランスフォーメーションは労働市場に変容をもたらしており、これからの時代の働き手に必要となる能力は変化しています。

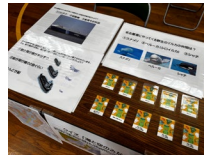
このような中で、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくキャリア発達を促すためのキャリア教育の推進・充実への期待が高まっています。

キャリアタイム

本市では、実社会で活躍する本物のヒト・モノ・コトとの出会いや日ごろの授業などを通じて、子どもたちが自分の「好き」や「できる」を大切にしながら、人生の多様な選択肢の中で、自分らしい生き方を実現する力を身に付ける時間を「キャリアタイム」と位置付け、キャリア教育のより一層の充実を図っています。



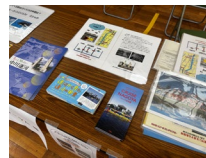
□長良中学校体育館 私たちのブースの様子



□名古屋港のあれこれ、資料

□かっぱの清吉

※愛知県環境局作成のカードゲーム使用



□中川運河のあれこれ、資料

私たちは、2月4日(水)キャリアナビゲーターさんにお声掛けをいただき、キャリア教育の推進-未来の名古屋 ありたい姿 -として企画された、名古屋市長良中学校「まちこれ(-社会の課題(問い)から、私たちが生きるまちのこれからを考える)プロジェクト」の講師として4名で対応しました。最寄り駅あおなみ線南荒子駅で下車。冬暖となり、はじめて携わる活動として、ワクワクもありますが、緊張の足取りで長良中学校へどり着きました。私たちはいつものように、子どもたちとのコミュニケーションを第一に、今日は、「名古屋港と中川運河とおまけ(奥の手!)の環境学習カードゲームかっぱの清吉」について、いっしょに考える、何かに繋がるブースを出展。緊張しながら私たちのブースに訪問する子どもたちの緊張を解き放ちながら、運河の歴史や閘門のしくみ、現在の運河の活用、知らないみなとを知れた名古屋港と貿易の様子、海の防災として津波対策へと紹介。みんなが考えた「みらいのヒント!」になったかな?環境学習カードゲームは、連想ゲーム。楽しくチームのみんなまで考えて相談して答えを決め、みんなは笑いながら盛り上がっていました。

よい資料もよいパンフレットも気が付かなければ、埋もれてしまう。それでも、それに気が付け知れたこと活用できたことは、感謝の「カッパの清吉」カード。

-当日の様子-



◆2/4(水)ブースを訪れた生徒さんと伊勢湾フォーラムブースの4人



◆アイデアへの感想と講評

結びに・・・今回、この「キャリア教育」に携われた私たちは、素晴らしい「経験の積み重ね」をすることができたのではないかと思います。それが、今後の私たちの楽しい活動に繋がります。

こころより感謝申し上げます。「受けてよかった!まちこれプロジェクト」ありがとうございました。